

8月21日(火)～26日(日) シンガポールの姉妹校ラッフルズ・インスティテューション来校 <SSH関連>
 (国際交流基金委員会から多大な支援をいただいている事業の1つです。SSHの取組みの1つとしても位置づけています。
 また、JST(科学技術振興機構)の「さくらサイエンスプラン」の支援も受けています。)

8月21日(火)～26日(日)、ラッフルズ・インスティテューション(R I)の生徒さん10名と、先生2名、計12名が本校にやってきました。

7月27日(金)～8月3日(金)までは、本校生がシンガポールでR Iにお世話になっていました。

○ 8月21日(火)

R Iの皆さんが昼前に本校に到着、歓迎会を本校の一誠会館・井深ホールで開催しました。歓迎会では、ホスト生徒や自治会、ESS、弦楽部、応援団等多くの生徒やPTA・保護者の方も参加し、ESS部の司会で弦楽部の歓迎演奏、応援団によるエールなどで盛り上がりました。R Iの生徒も全員でパフォーマンスを見せてくれました。最後は全員でサリマライズを合唱し、閉会しました。



弦楽部の歓迎演奏

応援団の演舞

RIのパフォーマンス

みんなでサリマライズ



その後、RIの皆さんは、ホストの生徒等とともに神戸港クルージングを楽しみました。

○ 22日(水)

22日には総合理学科2年生とモデルロケットの打ち上げを行いました。

日本モデルロケット協会の講師の先生にご指導いただきました。

午前中、ロケットの原理や作成方法の講義を受け、班ごとにロケットを作成しました。

午後、グラウンドに出て打ち上げました。できるだけ発射地点に近いところにパラシュートで落下させます。ロケットは約80mも飛ぶので、風も計算しながら打ち上げの方向や角度を考えて発射させていました。



ロケットの原理や作成方法の講義

色や名前も工夫

グラウンドで打ち上げ実験

ロケット打ち上げ成功

- 23日（木）
23日はバスで、今年も京都大学にお世話になりました。



京都大学大学院エネルギー科学研究科訪問

午後は神戸にある竹中道具間を訪問する予定でしたが、気象警報が発令されたため残念ながら中止としました。

- 24日（金）
午前：総合理学科3年生とR Iの生徒が研究発表
午後：自然科学研究会との合同実験実習
「斜面をできるだけゆっくり転がるもの」を作りました。



質疑応答も含め、積極的に意見交換

一緒に試行錯誤しながら挑戦していました

- 25日（土）
それぞれホストファミリーとともに過ごしました。
- 26日（日）
9時に本校に集合してお別れ。
- 28日（火）
関西空港から帰国



26日(日)ホストファミリーの方もたくさん見送りに来て下さいました

28日(火) 関空から帰国

国際交流基金委員会・総合理学部の方、おつかれ様でした。同窓会、PTAはじめ、関係の方々にはお忙しい中、R Iの先生、生徒の受け入れ、交流にご尽力いただき、ありがとうございました。

お陰様で両校の生徒たちにとって思い出に残る素晴らしい交流になりました。

特に、ホストファミリーの皆様にはR Iの生徒の受け入れ、本当にありがとうございました。文化や生活スタイルが異なる中、気苦労も多かったことと思います。皆様のご協力・ご尽力に心より感謝申し上げます。